

平成30年度事業報告

I 観光振興【173,936千円】

【重点事項】 魅力ある観光地域づくりの推進

観光交流人口の拡大が期待される中、誘客プロモーションの展開や滞在型旅行の提案、受入環境体制の整備を図り、新たな「観光みやざき」の推進に取り組んだ。

また、多様化する観光ニーズに応えるため「宮崎版DMO」の取組を推進し、地域と連携した「体験・交流型観光体験メニュー」の充実化・商品化を目指し、まずは、県内の先進例とするために、民間主導の取組が先行している県北地域への支援を実施し、魅力ある観光地域づくりに取り組んだ。

1 観光情報発信・知名度向上対策

本県の観光資源やタイムリーな情報の発信、宮崎の認知度を高める誘客推進を実施。

(1) 本県知名度向上のための誘客プロモーション

- ① ツーリズムEXPOジャパン2018への出展により、本県の魅力の一つである焼酎をメインテーマに本県の観光魅力を中心に誘客プロモーションを実施。
- ② 交通機関等と連携したプロモーション
 - ・ JRや宮崎カーフェリー社等と連携したプロモーション及び旅行商品造成を実施。
支援件数 4件（JR西日本、宮崎カーフェリー、阪急交通社、JetStar）
 - ・ 「焼酎ノンジョルノ観光」や宮崎の誇る「食」をテーマに関係業界と連携した焼酎飲み比べセットの提供や宿泊プラン等の造成など誘客プロモーションを実施。

(2) 協会HP「旬ナビ」のリニューアル及び同サイトを活用した情報発信

旅行者目線やスマホユーザを意識した画面の構築等の全面リニューアルを実施。
平成30年度4月～3月アクセス件数 約221万件

(3) NHK宮崎放送局ローカル番組を活用したPR

紹介件数：26市町村で延べ30イベントの情報発信を実施。

(4) 新聞・雑誌等広告 ほか

マスメディア広告やパブリシティの活用等により、本県への観光誘客を促進。

2 旅行商品造成に向けた取組

(1) 旅行会社等との連携

- ① 宮崎の体験・交流型観光素材等を取り込んだ旅行会社等が企画する旅行商品造成支援
支援件数 6件（ANA、読売旅行、JTB、JR九州、日本旅行等）
- ② 「スポーツランドみやざき」を生かした誘客プロモーションや旅行商品造成支援
本県の魅力の一つであるスポーツキャンプやマリンスポーツ、勝ち運等をテーマに航空各社と連携した誘客プロモーションや旅行商品造成支援を実施。
支援件数 5件（ANA、JAL、Jet Star、Peach、ソラシドエア）

- (2) 九州7県合同観光素材等説明会（九州観光推進機構主催）への参加
- ・ 4～5月（30年度下期版） 東京、名古屋、大阪、広島、福岡
 - ・ 9～10月（31年度上期版） 東京、名古屋、大阪、福岡

3 宮崎版DMOの推進

県内を4ブロック（県北、県央、県西、県南）に分け、広域での周遊ルートづくりと体験・交流型観光素材メニューの磨き上げを図るとともに、「宮崎ならではの強み」を生かした魅力ある旅行企画の提案等、商品化に向けた支援を実施。

(1) 体験・交流型観光素材の商品化に向けた取組支援

「県北ひむか共和国クーポンを組み込んだ旅行商品」を核とした販売戦略として、30年度下期より、JTBの九州域内販売商品と連携した取組を実施。

また、効果的な周知と利用促進を図るために「旬ナビ」サイト内に旅ナカ体験紹介サイトとして「me-trip」を開設し、体験・交流型観光素材メニューの情報発信を実施。

(2) みやざきならではの強みを生かした旅行企画等の提案

- ① 高千穂郷・椎葉山地域世界農業遺産をテーマに、首都圏在住の女性をターゲットに旅行季刊誌等を活用した情報発信や新宿みやざき館KONNEを活用した「食」や「体験」を楽しめるイベント&キャンペーンを実施。
- ② インスタグラムを活用した「焼酎ノンジョルノ観光」の女性向け情報発信

(3) 魅力ある観光地域づくりに対する支援

地域が主体となって進める新たな観光地づくりについて、地域の認知度向上や誘客促進に繋がり、継続性や地域の連携が図れる取組に対し支援を実施。

- ・ 県北「ひむか共和国クーポン」スタートアップ事業（高千穂町観光協会）
- ・ 北郷温泉郷 観光発展・誘客増売事業（北郷温泉旅館組合）
- ・ 高千穂町サイクルツーリズム振興事業（高千穂町観光協会）
- ・ スポーツキャンプを核とした観光地づくり推進事業

（日向市スポーツキャンプ等誘致推進協議会）

4 東九州自動車道を活用した誘客促進

大分県と連携して、北部九州や中国地方を主なターゲットにしたPRを実施。

(1) 共同誘客キャンペーン

- ・ 東九州ステッカーラリー（7月～9月）、東九州絶景フォトコンテスト（9月～11月）の実施。
- ・ じゃらんnet特設ページ設置（5ヶ月）、じゃらん本誌への掲載。

(2) 相互誘客促進

- ・ 大分県のタウン情報誌「シティ情報おおいた」に本県情報を掲載。

(3) NEXCO西日本との連携

九州の高速道路が定額で乗り放題となる割引企画「九州よかよかドライブパス2018」を活用した東九州自動車道の利用と本県への誘客を促進。

・「九州よかよかドライブパス2018」

実施期間 平成30年7月2日～12月16日

・NEXCO西日本の周遊企画「お国じまんカードラリー2018」への参画

実施期間 平成30年4月14日～平成31年1月14日

5 教育旅行誘致

宮崎県教育旅行誘致推進協議会を核として、県内関係機関・団体、民間事業者等とオールみやざき体制で誘致を推進。

(1) 教育旅行担当者招請人数 (単位：社、校数)

	首都圏	関西	福岡	台湾	計
旅行社	11	40	2	-	53
学校	17	47	-	10	74

※首都圏／高校、関西／大学・高校・中学校、台湾／高校

(2) 関係機関・団体と連携したセールスプロモーション

① セールス訪問件数 (単位：社、校数)

	首都圏	関西	福岡	沖縄	台湾	計
旅行社	11	5	1	4	8	29
学校	10	-	10	22	3	45

※首都圏／高校、関西圏／高校・中学校、福岡・沖縄・台湾／高校

② 教育旅行素材説明会への参加 (単位：人)

	東京	名古屋	大阪	台湾	計
旅行社	45	37	31	-	113
学校	25	4	30	180	239

※国内：教育旅行素材説明会（九州観光推進機構主催）、台湾：JNTO主催

(3) 教育旅行ガイドブックについて、国の新学習指導要領に沿った改訂を行い、宮崎ならではの教育体験メニューの提案を強化を図った。

<参考>

○ 教育旅行受入状況

	小学校等		中学校		高等学校等		海外		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
30年度	6	195	21	2,806	7	1,156	14	1,121	48	5,278
29年度	11	519	16	2,778	12	1,433	19	1,152	58	5,882
28年度	55	2,311	6	1,364	9	1,742	13	1,415	83	6,832

6 インバウンド対策

急増する訪日外国人旅行者を本県へ取り込むため、国際定期便が就航する国・地域を中心に、関係機関等とも連携してセールス、PR等を実施するとともに、ワールドサーフィンゲームズ、ラグビーワールドカップや東京オリ・パラを控え欧米豪市場でのフランス語・ドイツ語での情報発信を初めて実施し、知名度向上のための事業を実施した。

(1) 東アジア及び東南アジア市場

地域	主な取組み
韓国	<ul style="list-style-type: none"> ・セールス（2回） ・九州観光説明会及び商談会（1回） ・ホームショッピングでの旅行商品販売支援（6回） ・ブロガー招請にともなう情報発信及び旅行商品販売促進（2社）
台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・セールス（1回 台北） ・県単独商談会及び現地セールス（台北、台中、高雄） ・旅行会社等招請・県内商談会（1回5名） ・旅行博等出展（2回）
香港	<ul style="list-style-type: none"> ・セールス（3回） ・香港航空運休に伴う、対策事業（2企画 3社） ・旅行会社等招請（2回3名） ・旅行博出展（1回） ・香港エキスプレス機内誌広告掲載
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・九州観光説明会及び商談会（1回） ・地元メディアを活用した情報発信事業 ・旅行会社等招請（1回2名）
アセアン（タイ）	<ul style="list-style-type: none"> ・セールス・博覧会出展（1回）

(2) クルーズ船誘致

県内3港の特性と周辺地域の観光資源を生かし、南九州のクルーズの拠点を目指して、現地セールスと知名度向上のための事業を実施

- ・チャイナクルーズ SHIPPING への参加（中国・深圳）
- ・シートレードクルーズグローバルでの港湾及び観光地PR
- ・クルーズ専門誌でのPR（3媒体）

(3) 欧米豪市場

ANAと連携して、欧米豪市場からの誘客を図るための旅行商品を造成し、在日欧米豪市場を中心に販売を開始するとともに、ANAのチャンネルを活用し海外旅行博等で現地旅行社へのセールスを行った。

また、着地型観光素材として18件（8市町村）を開発した。

日本政府観光局（JNTO）や日本航空の海外向けサイトを活用してフランス語ドイツ語を加えた多言語での情報発信を実施した。

(4) ビジット・ジャパン事業（VJ事業）への参加

外国人旅行者の誘客を図るために、九州運輸局並びに九州観光推進機構・地方（自治体、観光関係団体等）連携による誘客プロモーション事業に参加

国名	事業名	連携先
台湾	バスで気軽に九州満喫！ 台湾プロモーション事業	西日本鉄道（株） 北九州市 大分県
タイ	タイ市場からの地方空港を活用した南九州誘客 PR事業	鹿児島県 鹿児島市 宮崎市

(5) 受入環境整備事業

宮崎県多言語コールセンター設置事業 ～ 利用件数317件

観光案内看板の多言語化状況に関する実態調査事業 ～ 26市町村60箇所

<参考>

○ 定期便利用状況

- 宮崎ーソウル ※ OZ(アジアナ航空)、ZE(イースター航空)

年度	搭乗者数	うち外国人	搭乗率	前年比	備考
平成30年度	46,344人	37,745人	67.9%	102.2%	OZ週3便。冬期週2便増便。
	44,995人	39,597人	70.1%	—	ZE週3便。冬期週2便増便。
平成29年度	45,327人	38,693人	69.3%	105.5%	OZ週3便。冬期週2便増便。
	12,485人	11,597人	76.2%	—	ZE週3便。平成29年12月21日就航。
平成28年度	42,950人	35,145人	69.6%	101.2%	OZ週3便。冬期週1便増便。

- 宮崎ー台北

年度	搭乗者数	うち外国人	搭乗率	前年比	備考
平成30年度	32,882人	23,335人	70.8%	122.3%	週3便。
平成29年度	26,897人	19,509人	80.3%	101.6%	平成30年3月6日より週3便。
平成28年度	26,482人	17,700人	64.9%	78.8%	平成28年10月31日より週2便。

- 宮崎ー香港

年度	搭乗者数	うち外国人	搭乗率	前年比	備考
平成30年度	15,975人	13,991人	76.5%		平成30年10月28日より運休
平成29年度	26,216人	23,392人	72.5%	110.2%	
平成28年度	23,794人	21,788人	65.7%	99.6%	

○ クルーズ船寄港状況 * () 内：外国船を再掲

年度	細島港	宮崎港	油津港	合計	乗客数(外国人)
平成30年度	6(2)	3	11(8)	20(10)	約34,000人
平成29年度	11(6)	1	26(22)	38(28)	約81,000人
平成28年度	8(5)	2	20(16)	30(21)	約60,000人

Ⅱ スポーツランド推進【51,017千円】

【重点実施事項】 新たなスポーツ大会・合宿の誘致
キャンプ・合宿の「全県化」、「多種目化」、「通年化」の実現に向けて、本県のスポーツ関係者等と連携を図りながら、アマチュアのスポーツ大会や日本代表チームの合宿等新たなスポーツ大会・合宿の誘致に積極的に取り組んだほか、東京オリンピック・パラリンピック等の直前合宿の実現に向けて関係機関との連携強化を図った。

1 スポーツイベント等開催促進

国際大会など経済効果の高いスポーツイベント等に対し、開催経費の一部を助成。

平成30年度は、4年ぶりに開催されたプロ野球公式戦や甲子園で活躍した高校生が参加したU18アジア野球選手権等に加え、アマチュア競技大会の開催支援を行った。

- プロ野球オリックス・ファイターズ公式戦
(期日) 平成30年8月28日
(場所) マリスタ 弘宮崎
(観客数) 20,400人
- BFA U-18 アジア野球選手権
(期日) 平成30年9月3日～9日
(場所) マリスタ 弘宮崎
(観客数) 22,135人
(参加国) 日本、韓国、台湾、中国、インドネシア、香港、パキスタン、スリランカ
- White buffalo womens pro QS3000
※プロ女子サーファーによるワールドサーフリーグ
(期日) 平成30年10月19日～21日
(場所) 日向市お倉ヶ浜海岸
(観客数) 2,300人
- ポニーリーグ アジアパシフィックゾーントーナメント
(期日) 平成30年7月2日～6日
(場所) 清武SOKKENスタジアムほか
(観客数) 500人
(参加国) 日本、韓国、台湾、中国、インドネシア、フィリピン、香港、バングラ
- ITUトライアスロンワールドカップ宮崎大会
(期日) 平成30年11月8日～11日
(場所) 臨海公園ほか
(観客数) 10,000人

- 第32回青島太平洋マラソン
 (期日) 平成30年12月9日
 (参加人数) 12,198人
- 三大ゴルフトーナメント
 - ・ダンロップフェニックス
 (期日) 平成30年11月15日～18日
 (観客数) 17,971人
 - ・リコーカップ
 (期日) 平成30年11月23日～25日
 (観客数) 17,176人
 - ・アクサレディース
 (期日) 平成31年3月29日～31日
 (観客数) 15,013人
- プロ野球ファーム日本選手権
 (期日) 平成30年10月6日
 (観客数) 5,397人
- プロ野球フェニックスリーグ
 (期日) 平成30年10月6日
 (観客数) 33,210人
- U16台湾・GEM2交流大会
 (期日) 平成30年8月7日～12日
 (観客数) 250人
- 宮崎シーガイアトライアスロン大会
 (期日) 平成30年7月7日～8日
 (観客数) 3,422人
- アマチュア競技大会への開催支援
 (支援数) 27大会
 (参加者数) 延べ30,245人

2 スポーツキャンプ等受入支援

本県でキャンプを行うプロ野球やプロサッカーチームなどに対する県産品贈呈、市町村が行うキャンプ受入歓迎事業等への支援に加え、本県で初めて合宿するアマチュアスポーツ団体に対して合宿経費の一部を助成した。

- 巨人軍物産展、ジャビットバス運行などプロ野球一軍5球団への盛り上げ支援

- プロ野球、サッカーJリーグ等のチームに宮崎牛などの県産品を贈呈
 - ・プロスポーツ 34件
 - ・日本代表及び海外代表 18件
 - ・大相撲 3件
 - ・アマチュアスポーツ 14件
- エアポートボールパーク2019への開催支援
- 歓迎バナー・フラッグ設置
- アマチュアスポーツ団体合宿支援 35団体 宿泊者数延べ7,529人

3 誘致セールス・PR活動

大学、実業団等を対象に誘致セールスを実施するとともに、スポーツ施設や宿泊施設等の受入環境をPRする誘致セミナーを開催したほか、海外誘客を図るためのキーマン招請を行った。

- スポーツ合宿誘致セールス
 - ・関東地区
 - (期日) 平成30年7月18日～19日
 - (訪問先) アマチュアスポーツ協会、エージェントなど
 - ・関西地区
 - (期日) 平成30年6月11日～13日
 - (訪問先) 旅行事業社、エージェントなど
 - ・福岡地区
 - (期日) 平成30年6月21日～22日
 - (訪問先) 大学、エージェントなど
- 誘致セミナー
 - ・関西地区
 - (期日) 平成30年9月26日
 - (参加人数) 29団体61名
 - ・福岡地区
 - (期日) 平成30年9月27日
 - (参加人数) 24団体54名
- キーマン招請
 - ・韓国
 - (期日) 平成30年12月15日～18日
 - (招請先) 韓国パークゴルフ協会 会長・副会長等

- ・台湾
 (期日) 平成30年10月27日～30日
 (招請先) 台湾サーフィン協会 常務理事等
- ・神戸製鋼ラグビー部支援室長ほか

4 東京オリンピック・パラリンピック等受入連携強化

2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック・パラリンピックへ向けた国内外代表チームの直前合宿の実現のため、関係自治体と連携を図りながら、視察受け入れや合宿支援、キーマン招請を実施した。

- 視察支援
 - ・ドイツ陸上連盟
- 合宿支援
 - ・パラトライアスロン・トライアスロンU-19日本代表
 - ・パラトライアスロン・トライアスロンU-23日本代表
 - ・イギリスパラトライアスロン・トライアスロン
 - ・イタリアトライアスロン
 - ・ラグビー日本代表
 - ・スピードスケート日本代表
 - ・フランス剣道連盟ナショナルチーム
 - ・全日本男子柔道
 - ・柔道U-18ドイツ代表
 - ・近代五種ナショナルチーム
 - ・日本陸連競歩ナショナルチーム
- キーマン招請
 - ・日本オリンピック委員会ジョイントトレーニングセンター委員長ほか

5 宮崎球援プロジェクト

プロ野球選手会が行った「口蹄疫チャリティーオークション」の収益金を原資として、「みやざきフェニックスリーグ」期間中に、プロ野球選手会、日本野球機構と連携し、プロ野球選手とファンによるキャッチボールを通じた交流事業を実施した。

- アイビースタジアム 160人
- SOKKENスタジアム 250人
- 南郷スタジアム 200人

6 ゴルフ王国宮崎振興

大山志保プロからの寄附金を原資として、リコーカップ開催の際に実施される県外からの観戦バスツアー企画に対しての支援を行った。

- 鹿児島、熊本、大分からのツアー 132人が参加

Ⅲ MICE推進【60,024千円】

【重点実施事項】 MICE誘致の更なる強化

関西地区へのMICE誘致セールスの強化を図り、着実に本県での開催に結び付けている。

また、訪日旅行者数が年々増加し、東南アジア市場からの訪日需要の中で、MICEに関して、海外インセンティブ旅行を主催する旅行会社への補助制度について、韓国・台湾・香港での商談会・個別セールスでの周知を図った。

1. MICE推進体制

- (1) みやざきMICE推進協議会総会の開催(3月)
県内48関係団体で組織のMICE推進協議会を平成31年3月12日(火)に開催
- (2) MICE講演会実施(3月)
産学官が連携して誘致する機運の醸成等を行うため、MICE講演会を開催
独立行政法人 国際観光振興機構 MICEプロモーション部次長 大崎 慶司氏による「MICE誘致につながる魅力・人・技術」と題した講演
- (3) 宮崎県MICEアンバサダー会議開催(1月)
本県へのMICE誘致活動を推進するため、学識、名声があり、専門分野に影響力のある方をMICEアンバサダーとして委嘱。アンバサダーより会議開催等の情報提供及び助言等をいただき誘致活動に繋げる

<アンバサダー一覧>

- 伊東 正一 氏 (九州大学名誉教授)
- 水光 正仁 氏 (宮崎大学理事・副学長)
- 明石 良 氏 (宮崎大学副学長)
- 田村 宏樹 氏 (宮崎大学工学教育研究部教授)
- 永田 順子 氏 (宮崎大学医学部講師)

2. MICE誘致

- (1) 個別誘致セールス (17回)
大都市圏(東京、関西、福岡)での学術会議事務局や医学系、工学系の大学、企業、さらに県内の大学や各種団体等への訪問を強化し、誘致を促進
- (2) 学術会議等誘致推進懇談会(12月:関西)
誘致可能性のある学術会議等の事務局や大学、企業関係者を対象に誘致推進懇談会を開催し、当協会の支援制度等の説明や情報交換会を行い誘致を促進

(3) 国内外MICE・キーパーソンの招請

学会関係者等MICE決定に影響力のあるキーパーソンや、インセンティブ旅行等を扱う国内外の旅行業者を招請し、宮崎の会議施設、アフターMICEとなる観光地等の視察を実施し、誘致を促進

【国内13件(内12件決定、内1件他県開催)

国外 5件(内 3件決定、内1件検討中、内1件他県開催)】

(4) 国際MICE誘致

国際MICE、海外インセンティブ旅行の誘致を図るため、日本政府観光局主催の商談会・見本市への参加、個別セールスの実施

① MICE商談会・見本市への参加

香港国際旅行展示会(ITE2018)出展PR(6月)

韓国九州観光推進機構商談会(7月)

JAPANインセンティブ旅-台湾2018(8月)

② 現地セールス【台湾(12月、2月)、韓国(2月)】

3 MICE開催支援

(1) MICE開催支援補助金交付(51件)

・基準を満たす九州規模以上の大会へのMICE開催支援補助金の交付

(2) その他支援

上記開催支援補助金対象外のMICEについて、歓迎看板設置等を支援

・歓迎看板や横断幕、バナーの設置(22件)・郷土芸能等の披露(1件)

・各種パンフ(グルメ&ナイトマップ等)等の提供、歓迎横断幕貸出

4 広報・宣伝

セールス用パンフレット、MICE専用PR動画やHP「旬ナビ」、学会の機関紙等で“みやざきMICE”の魅力を広く情報発信し、本県の開催イメージ・ブランド力をアップした

また、JNTO(日本政府観光局)の第1回MICE開催地・日本の魅力フォト・動画コンテストに応募し、動画部門(LREC:宮崎神宮)1件、フォト部門2件の3件が入賞した

5 調査・企画・開発

MICE推進団体会議に参加し、開催情報の収集及び提供と共に交流による人脈づくりに努めた

MICE開催件数

年度(平成)	30	29	28	27	26
件数(件)	229	224	194	195	193
延参加者数(人)	224,725	216,321	219,948	218,674	217,780

平成30年度開催及び令和元年度開催予定の主な大型MICE

(人)

開催期日	名 称	参加者数	延人数
平成30年度			
4月26日~28日	第91回日本内分泌学会学術総会	829	2,580
5月7日~12日	LREC (言語資源と評価に関する国際会議)	1,157	4,348
7月10日~12日	私鉄総連第85回定期大会/第5回中央委員会	1,017	2,228
8月28日~30日	2018年 特別ディナー会議 in宮崎	1,156	3,041
10月4日~7日	日本青年会議所第67回全国大会宮崎大会	3,000	14,000
10月7日~10日	IEEE SMC2018	814	2,904
11月3日~4日	(一社)茶道裏千家淡交会第59回九州地区大会	1,378	2,542
1月28日~2月1日	2019 National Sales Meeting	333	1,326
3月6日~10日	日本商工会議所青年部第38回全国大会みやざき大会	6,746	42,589
令和元年度			
9月20日~21日	日本医療マテリアル学会 第18回九州・山口連合大会	1,500	3,000
9月24日~26日	日本生物物理学会	1,000	3,000
10月25日~26日	第46回日本股関節学会学術集会	2,000	3,000
10月30日~31日	平成31年度全国自治会連合会全国大会宮崎大会	1,000	2,000
11月30日~12月1日	2019飲料メーカー西日本大会	1,200	2,400